

市町村・組合名	病院名	ページ
-	鹿屋医療センター	2
-	大島病院	3
-	始良病院	4
-	薩南病院	5
-	北薩病院	6
鹿児島市	市立病院	7
枕崎市	市立病院	8
出水市	出水総合医療センター	9
垂水市	垂水中央病院	10
霧島市	医師会医療センター	11
南さつま市	市立坊津病院	12
肝付町	町立病院	13
公立種子島病院組合	公立種子島病院	14

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				鹿児島県	
市町村・組合名					
病院名		鹿屋医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	13,834㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	8	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	182	52.5	57.1	53.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	186	51.4	55.8	52.8
平均在院日数(一般病床のみ)		8.9	9.9	10.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	45,797,256
1 固定資産	28,000,214
(1) 有形固定資産	24,044,233
(2) 無形固定資産	190,736
(3) 投資その他の資産	3,765,245
2 流動資産	17,797,042
(1) 現金及び預金	14,873,535
(2) 未収金及び未収収益	2,806,242
(3) 貸倒引当金(△)	4,656
(4) 貯蔵品	121,921
3 繰延資産	-
負債合計	22,308,109
1 固定負債	14,484,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,418,005
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,066,602
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,233,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	632,528
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	657,237
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,841,419
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,590,088
(1) 長期前受金	14,506,007
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	9,915,919
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	23,489,147
1 資本金	27,078,811
2 剰余金	-3,589,664
(1) 資本金剰余金	583,197
(2) 利益剰余金	-4,172,861
負債・資本合計	45,797,256
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。		
---	--	--

設立団体の状況		
人口(人)	1,588,256	
決算規模(千円)	856,075,115	
標準財政規模(千円)	483,573,931	
財政力指数	0.34012	
経常収支比率(％)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	
	実質公債費比率(％)	11.4
	将来負担比率(％)	196.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	554,480	554,480
資本勘定繰入	260,280	260,280
計	814,760	814,760

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	25.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)		1,588,256
決 算 規 模 (千円)		856,075,115
標 準 財 政 規 模 (千円)		483,573,931
財 政 力 指 数		0.34012
経 常 収 支 比 率 (%)		96.7
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	11.4
	将 来 負 担 比 率 (%)	196.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	554,480	554,480
資本勘定繰入	260,280	260,280
計	814,760	814,760

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				鹿児島県	
市町村・組合名					
病院名		大島病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	26,419㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	331	58.3	62.1	67.7
療養	-	-	-	-
結核	15	2.4	3.0	2.0
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	350	55.2	58.9	64.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	10.2	12.0

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	45,797,256
1 固定資産	28,000,214
(1) 有形固定資産	24,044,233
(2) 無形固定資産	190,736
(3) 投資その他の資産	3,765,245
2 流動資産	17,797,042
(1) 現金及び預金	14,873,535
(2) 未収金及び未収収益	2,806,242
(3) 貸倒引当金(△)	4,656
(4) 貯蔵品	121,921
3 繰延資産	-
負債合計	22,308,109
1 固定負債	14,484,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,418,005
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,066,602
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,233,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	632,528
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	657,237
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,841,419
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,590,088
(1) 長期前受金	14,506,007
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	9,915,919
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	23,489,147
1 資本金	27,078,811
2 剰余金	-3,589,664
(1) 資本剰余金	583,197
(2) 利益剰余金	-4,172,861
負債・資本合計	45,797,256
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。		
---	--	--

設立団体の状況		
人口(人)	1,588,256	
決算規模(千円)	856,075,115	
標準財政規模(千円)	483,573,931	
財政力指数	0.34012	
経常収支比率(％)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	
	実質公債費比率(％)	11.4
	将来負担比率(％)	196.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,442,849	1,442,849
資本勘定繰入	136,272	136,272
計	1,579,121	1,579,121

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	25.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院				
				鹿児島県							
市町村・組合名											
病院名		始良病院									
施設及び業務概況等											
法適用区分	条例全部	特殊診療機能									
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当								
建物面積	15,629 m ²	不採算地区中核病院	非該当								
診療科数	2	指定病院の状況									
許可公営企業		看護配置	15：1								
DPC対象病院	-	経営形態	直営								
		類似区分	精神病院								

病床利用率・平均在院日数					(%・日)	
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度		
一般	-	-	-	-		
療養	-	-	-	-		
結核	-	-	-	-		
精神	334	76.2	74.6	76.0		
感染症	-	-	-	-		
計	334	76.2	74.6	76.0		
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-		

貸借対照表		(千円)	
区分		決算額	
資産合計		45,797,256	
1 固定資産		28,000,214	
(1) 有形固定資産		24,044,233	
(2) 無形固定資産		190,736	
(3) 投資その他の資産		3,765,245	
2 流動資産		17,797,042	
(1) 現金及び預金		14,873,535	
(2) 未収金及び未収収益		2,806,242	
(3) 貸倒引当金(△)		4,656	
(4) 貯蔵品		121,921	
3 繰延資産		-	
負債合計		22,308,109	
1 固定負債		14,484,607	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		10,418,005	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		4,066,602	
(6) リース債務		-	
2 流動負債		3,233,414	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		632,528	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		657,237	
(6) リース債務		-	
(7) 一時借入金		-	
(8) 未払金及び未払費用		1,841,419	
(9) 前受金及び前受収益		-	
3 繰延収益		4,590,088	
(1) 長期前受金		14,506,007	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		9,915,919	
(3) 繰延運営権対価		-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-	
(5) 運営権者更新投資		-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-	
資本合計		23,489,147	
1 資本金		27,078,811	
2 剰余金		-3,589,664	
(1) 資本剰余金		583,197	
(2) 利益剰余金		-4,172,861	
負債・資本合計		45,797,256	
不良債務		-	
実質資金不足額		-	
資本不足額(△)		-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-	
備考			
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。			

損益計算書				(千円・%)	
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,484,351				
1 経常収益	3,305,677				
(1) 医業収益	2,316,828				
(うち修正医業収益)	2,303,294				
① 入院収益	1,970,348				
② 外来収益	323,180				
診療収入計	2,293,528				
③ 繰延運営権対価収益	-				
④ 運営権者更新投資収益	-				
⑤ その他医業収益	23,300				
(うち他会計負担金)	13,534				
(2) 医業外収益	988,849				
(うち国・都道府県補助金)	20,362				
(うち他会計補助・負担金)	871,454				
(うち長期前受金戻入)	80,805				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	178,674				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,770,917				
2 経常費用	2,770,917				
(1) 医業費用	2,680,292				
① 職員給与費	1,765,647	76.2	58.7	104.5	
② 材料費	312,647	13.5	26.9	9.7	
(うち薬品費)	211,822	9.1	14.8	6.5	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,776	1.0	11.7	1.6	
③ 減価償却費	197,241	8.5	8.5	12.8	
④ 経費	398,866	17.2	21.5	34.3	
(うち委託料)	216,166	9.3	11.5	15.4	
⑤ 研究研修費	5,032				
⑥ 資産減耗費	859				
(2) 医業外費用	90,625				
(うち支払利息)	507	-	0.9	2.2	
(3) 特別損失	-				
損益	経常損益	534,760			
	純損益	713,434			
累積欠損金		-			
経常収支比率		119.3	96.5	98.6	
医業収支比率		86.4	86.0	61.2	
修正医業収支比率		85.9	83.2	58.7	
他会計繰入金対経常収益比率		26.8	11.5	34.5	
他会計繰入金対医業収益比率		38.2	13.7	57.7	
他会計繰入金対総収益比率		25.4	11.5	33.3	
実質収益対経常費用比率		87.4	85.4	64.6	

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				鹿児島県	
市町村・組合名					
病院名		薩南病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	26,718㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 ※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
病床利用率・平均在院日数（％・日）					
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	146	61.0	50.5	54.5	
療養	-	-	-	-	
結核	10	9.4	0.1	0.4	
精神	-	-	-	-	
感染症	4	-	-	-	
計	160	56.2	43.6	47.0	
平均在院日数（一般病床のみ）		11.3	10.5	12.1	

貸借対照表（千円）				
区分				決算額
資産合計				45,797,256
1 固定資産				28,000,214
(1) 有形固定資産				24,044,233
(2) 無形固定資産				190,736
(3) 投資その他の資産				3,765,245
2 流動資産				17,797,042
(1) 現金及び預金				14,873,535
(2) 未収金及び未収収益				2,806,242
(3) 貸倒引当金(△)				4,656
(4) 貯蔵品				121,921
3 繰延資産				-
負債合計				22,308,109
1 固定負債				14,484,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				10,418,005
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				4,066,602
(6) リース債務				-
2 流動負債				3,233,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				632,528
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				657,237
(6) リース債務				-
(7) 一時借入金				-
(8) 未払金及び未払費用				1,841,419
(9) 前受金及び前受収益				-
3 繰延収益				4,590,088
(1) 長期前受金				14,506,007
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				9,915,919
(3) 繰延運営権対価				-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-
(5) 運営権者更新投資				-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-
資本合計				23,489,147
1 資本金				27,078,811
2 剰余金				-3,589,664
(1) 資本剰余金				583,197
(2) 利益剰余金				-4,172,861
負債・資本合計				45,797,256
不良債務				-
実質資金不足額				-
資本不足額(△)				-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-
備考				
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。				

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	472,314	481,094
資本勘定繰入	12,420	12,420
計	484,734	493,514

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	25.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：	
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。	
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に 占める割合をいう。	
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。	
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債 の合計額に占める割合をいう。	

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,304,529			
1 経常収益	3,138,147			
(1) 医業収益	2,652,096			
(うち修正医業収益)	2,535,489			
①入院収益	1,732,593			
②外来収益	750,428			
診療収入計	2,483,021			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	169,075			
(うち他会計負担金)	116,607			
(2) 医業外収益	486,051			
(うち国・都道府県補助金)	53,243			
(うち他会計補助・負担金)	364,487			
(うち長期前受金戻入)	58,598			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	166,382			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,034,838			
2 経常費用	4,034,838			
(1) 医業費用	3,362,871			
①職員給与費	1,951,700	73.6	58.7	67.7
②材料費	697,925	26.3	26.9	18.3
(うち薬品費)	339,091	12.8	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	332,714	12.5	11.7	9.1
③減価償却費	160,455	6.1	8.5	10.3
④経費	527,682	19.9	21.5	29.4
(うち委託料)	248,000	9.4	11.5	13.6
⑤研究研修費	4,466			
⑥資産減耗費	20,643			
(2) 医業外費用	671,967			
(うち支払利息)	41,834	1.6	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-896,691		
	純損益	-730,309		
累積欠損金	2,478,805			
経常収支比率	77.8		96.5	95.4
医業収支比率	78.9		86.0	79.1
修正医業収支比率	75.4		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	15.3		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	18.1		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	14.6		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	65.9		85.4	79.2

備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。	
---	--

病院事業決算状況(令和5年度)

都道府県名
鹿児島県

市町村・組合名

病院名

北薩病院

施設及び業務概況等

法適用区分

条例全部

特殊診療機能

ド訓

病院区分

一般病院

不採算地区病院

建物面積

11,704㎡

不採算地区中核病院

第2種該当

診療科数

9

指定病院の状況

救臨感へ災輪

許可公営企業

看護配置

10：1

DPC対象病院

対象

経営形態

直営

類似区分

100床以上～200床未満

※特殊診療機能欄

ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン(放射線)診療

※指定病院の状況欄

救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院

地…地域医療支援病院特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)

区分

病床数

令和5年度

令和4年度

令和3年度

一般

146

27.4

33.9

41.2

療養

-

-

-

-

結核

-

-

-

-

精神

-

-

-

-

感染症

4

-

-

-

計

150

26.7

33.0

40.1

平均在院日数(一般病床のみ)

12.9

12.9

15.9

貸借対照表(千円)

区分

決算額

資産合計

45,797,256

1固定資産

28,000,214

(1)有形固定資産

24,044,233

(2)無形固定資産

190,736

(3)投資その他の資産

3,765,245

2流動資産

17,797,042

(1)現金及び預金

14,873,535

(2)未収金及び未収収益

2,806,242

(3)貸倒引当金(△)

4,656

(4)貯蔵品

121,921

3繰延資産

-

負債合計

22,308,109

1固定負債

14,484,607

(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債

10,418,005

(2)その他の企業債

-

(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4)その他の長期借入金

-

(5)引当金

4,066,602

(6)リース債務

-

2流動負債

3,233,414

(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債

632,528

(2)その他の企業債

-

(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4)その他の長期借入金

-

(5)引当金

657,237

(6)リース債務

-

(7)一時借入金

-

(8)未払金及び未払費用

1,841,419

(9)前受金及び前受収益

-

3繰延収益

4,590,088

(1)長期前受金

14,506,007

(2)長期前受金収益化累計額(△)

9,915,919

(3)繰延運営権対価

-

(4)繰延運営権対価収益化累計額(△)

-

(5)運営権者更新投資

-

(6)運営権者更新投資収益化累計額(△)

-

資本合計

23,489,147

1資本金

27,078,811

2剰余金

-3,589,664

(1)資本剰余金

583,197

(2)利益剰余金

-4,172,861

負債・資本合計

45,797,256

不良債務

-

実質資金不足額

-

資本不足額(△)

-

資本不足額(繰延収益控除後)(△)

-

備考

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)

区分

基準額

実繰入額

収益勘定繰入

361,743

361,743

資本勘定繰入

53,295

53,295

計

415,038

415,038

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度

不良債務額(千円)

不良債務比率(％)

令和5年度

-

-

令和4年度

-

-

令和3年度

-

-

資金不足等の状況

累積欠損金比率(％)

25.9

健全化法上の資金不足額(千円)

-

健全化法上の資金不足比率(％)

-

地財法上の資金不足額(千円)

-

地財法上の資金不足比率(％)

-

備考:

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考:

「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院								
				鹿児島県											
市町村・組合名		鹿児島市													
病院名		市立病院													
施設及び業務概況等															
法適用区分	条例全部	特殊診療機能													
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当												
建物面積	51,227㎡	不採算地区中核病院	非該当												
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感災地												
許可公営企業		看護配置	7：1												
DPC対象病院	対象	経営形態	直営												
		類似区分	500床以上												

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	568	76.8	78.1	81.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	75.0	67.2	50.7
計	574	76.7	78.0	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.3	11.4

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		37,824,327		
1 固定資産		23,055,382		
(1) 有形固定資産		22,347,372		
(2) 無形固定資産		155		
(3) 投資その他の資産		707,855		
2 流動資産		14,768,945		
(1) 現金及び預金		10,964,099		
(2) 未収金及び未収収益		3,699,345		
(3) 貸倒引当金(△)		4,456		
(4) 貯蔵品		108,677		
3 繰延資産		-		
負債合計		29,188,469		
1 固定負債		22,989,055		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		18,877,893		
(2) その他の企業債		208,540		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		3,902,622		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		4,654,232		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,677,298		
(2) その他の企業債		120,820		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		711,665		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		2,047,179		
(9) 前受金及び前受収益		3,500		
3 繰延収益		1,545,182		
(1) 長期前受金		3,183,338		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		1,638,156		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		8,635,858		
1 資本金		9,538,017		
2 剰余金		-902,159		
(1) 資本剰余金		279,260		
(2) 利益剰余金		-1,181,419		
負債・資本合計		37,824,327		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,335,193			
1 経常収益	23,307,091			
(1) 医業収益	21,478,792			
(うち修正医業収益)	21,285,315			
① 入院収益	15,008,191			
② 外来収益	6,022,254			
診療収入計	21,030,445			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	448,347			
(うち他会計負担金)	193,477			
(2) 医業外収益	1,828,299			
(うち国・都道府県補助金)	877,626			
(うち他会計補助・負担金)	328,632			
(うち長期前受金戻入)	435,051			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	28,102			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,157,962			
2 経常費用	26,157,857			
(1) 医業費用	24,651,494			
① 職員給与費	11,926,151	55.5	58.7	51.4
② 材料費	7,517,818	35.0	26.9	32.6
(うち薬品費)	3,914,489	18.2	14.8	18.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,598,910	16.8	11.7	13.9
③ 減価償却費	1,718,258	8.0	8.5	7.4
④ 経費	3,320,648	15.5	21.5	16.9
(うち委託料)	1,922,926	9.0	11.5	10.0
⑤ 研究研修費	127,715			
⑥ 資産減耗費	40,904			
(2) 医業外費用	1,506,363			
(うち支払利息)	254,168	1.2	0.9	0.8
(3) 特別損失	105			
損益	経常損益	-2,850,766		
	純損益	-2,822,769		
累積欠損金	1,181,419			
経常収支比率	89.1		96.5	97.6
医業収支比率	87.1		86.0	91.7
修正医業収支比率	86.3		83.2	89.8
他会計繰入金対経常収益比率	2.2		11.5	7.2
他会計繰入金対医業収益比率	2.4		13.7	8.1
他会計繰入金対総収益比率	2.2		11.5	7.2
実質収益対経常費用比率	87.1		85.4	90.5

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				鹿児島県									
市町村・組合名		枕崎市											
病院名		市立病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	3,618 m ²	不採算地区中核病院											
診療科数	1	指定病院の状況	救輪										
許可公営企業		看護配置	13：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	50床以上～100床未満										

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	26	79.6	66.5	68.3
療養	29	92.2	92.9	84.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	86.3	80.4	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		25.0	23.2	19.1

貸借対照表 (千円)				
区分		決算額		
資産合計		1,327,136		
1 固定資産		711,722		
(1) 有形固定資産		711,649		
(2) 無形固定資産		73		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		615,414		
(1) 現金及び預金		514,187		
(2) 未収金及び未収収益		93,497		
(3) 貸倒引当金(△)		-		
(4) 貯蔵品		5,742		
3 繰延資産		-		
負債合計		876,374		
1 固定負債		494,797		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		375,313		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		59,577		
(6) リース債務		59,907		
2 流動負債		102,579		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		24,390		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		25,015		
(6) リース債務		14,929		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		34,059		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		278,998		
(1) 長期前受金		567,404		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		288,406		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		450,762		
1 資本金		148,169		
2 剰余金		302,593		
(1) 資本剰余金		157,402		
(2) 利益剰余金		145,191		
負債・資本合計		1,327,136		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	699,974			
1 経常収益	699,974			
(1) 医業収益	542,390			
(うち修正医業収益)	527,153			
①入院収益	394,106			
②外来収益	117,984			
診療収入計	512,090			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	30,300			
(うち他会計負担金)	15,237			
(2) 医業外収益	157,584			
(うち国・都道府県補助金)	8,528			
(うち他会計補助・負担金)	102,548			
(うち長期前受金戻入)	29,368			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	711,947			
2 経常費用	709,231			
(1) 医業費用	667,381			
①職員給与費	411,088	75.8	58.7	78.7
②材料費	44,226	8.2	26.9	14.5
(うち薬品費)	26,384	4.9	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,842	3.3	11.7	6.1
③減価償却費	40,236	7.4	8.5	11.8
④経費	166,644	30.7	21.5	32.3
(うち委託料)	60,864	11.2	11.5	15.3
⑤研究研修費	4,883			
⑥資産減耗費	304			
(2) 医業外費用	41,850			
(うち支払利息)	7,791	1.4	0.9	1.1
(3) 特別損失	2,716			
損益	経常損益	-9,257		
	純損益	-11,973		
累積欠損金		-		
経常収支比率		98.7	96.5	96.4
医業収支比率		81.3	86.0	72.4
修正医業収支比率		79.0	83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率		16.8	11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率		21.7	13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率		16.8	11.5	24.2
実質収益対経常費用比率		82.1	85.4	73.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				鹿児島県	
市町村・組合名		出水市			
病院名		出水総合医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	19,861㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 ※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
病床利用率・平均在院日数（％・日）					
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	257	69.8	64.9	58.4	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	4	-	-	0.3	
計	261	68.8	63.9	57.5	
平均在院日数（一般病床のみ）		19.7	17.6	20.7	

貸借対照表（千円）				
区分		決算額		
資産合計		5,242,672		
1 固定資産		3,126,196		
(1) 有形固定資産		2,990,248		
(2) 無形固定資産		19,394		
(3) 投資その他の資産		116,554		
2 流動資産		2,116,476		
(1) 現金及び預金		1,425,838		
(2) 未収金及び未収収益		667,270		
(3) 貸倒引当金(△)		426		
(4) 貯蔵品		21,722		
3 繰延資産		-		
負債合計		4,776,176		
1 固定負債		2,858,146		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		912,106		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		696,000		
(5) 引当金		1,248,556		
(6) リース債務		1,256		
2 流動負債		897,060		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		313,365		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		90,000		
(5) 引当金		219,827		
(6) リース債務		1,256		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		253,428		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		1,020,970		
(1) 長期前受金		2,371,790		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		1,350,820		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		466,496		
1 資本金		94,938		
2 剰余金		371,558		
(1) 資本剰余金		2,278		
(2) 利益剰余金		369,280		
負債・資本合計		5,242,672		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額（繰延収益控除後）(△)		-		
備考				

設立団体の状況		
人口(人)	51,994	
決算規模(千円)	31,954,410	
標準財政規模(千円)	16,427,201	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	647,072	504,908
資本勘定繰入	219,744	144,755
計	866,816	649,663

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,499,281			
1 経常収益	5,494,426			
(1) 医業収益	4,666,480			
(うち修正医業収益)	4,614,613			
① 入院収益	3,239,915			
② 外来収益	1,267,460			
診療収入計	4,507,375			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	159,105			
(うち他会計負担金)	51,867			
(2) 医業外収益	827,946			
(うち国・都道府県補助金)	122,162			
(うち他会計補助・負担金)	453,041			
(うち長期前受金戻入)	156,097			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,855			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,450,747			
2 経常費用	5,450,747			
(1) 医業費用	5,163,846			
① 職員給与費	2,926,459	62.7	58.7	63.9
② 材料費	1,009,078	21.6	26.9	21.1
(うち薬品費)	409,329	8.8	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	542,729	11.6	11.7	10.2
③ 減価償却費	296,870	6.4	8.5	9.3
④ 経費	913,506	19.6	21.5	28.2
(うち委託料)	290,308	6.2	11.5	14.0
⑤ 研究研修費	8,534			
⑥ 資産減耗費	9,399			
(2) 医業外費用	286,901			
(うち支払利息)	13,997	0.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	43,679		
	純損益	48,534		
累積欠損金		-		
経常収支比率		100.8	96.5	93.2
医業収支比率		90.4	86.0	81.2
修正医業収支比率		89.4	83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率		9.2	11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率		10.8	13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率		9.2	11.5	13.3
実質収益対経常費用比率		91.5	85.4	80.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				鹿児島県	
市町村・組合名		垂水市			
病院名		垂水中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	8,756㎡	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上～200床未満		

病床利用率・平均在院日数(％・日)					
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	91	68.4	78.1	72.4	
療養	35	80.6	81.7	83.7	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	126	71.8	79.1	75.6	
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	19.7	17.9	

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		1,783,042		
1 固定資産		1,046,435		
(1) 有形固定資産		1,045,885		
(2) 無形固定資産		550		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		736,607		
(1) 現金及び預金		736,470		
(2) 未収金及び未収収益		911		
(3) 貸倒引当金(△)		774		
(4) 貯蔵品		-		
3 繰延資産		-		
負債合計		1,126,052		
1 固定負債		602,987		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		602,987		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		450,164		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		154,197		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		295,899		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		72,901		
(1) 長期前受金		615,572		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		542,671		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		656,990		
1 資本金		362,950		
2 剰余金		294,040		
(1) 資本剰余金		113,365		
(2) 利益剰余金		180,675		
負債・資本合計		1,783,042		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	374,068			
1 経常収益	373,796			
(1) 医業収益	42,943			
(うち修正医業収益)	-			
①入院収益	-			
②外来収益	-			
診療収入計	-			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	42,943			
(うち他会計負担金)	42,943			
(2) 医業外収益	330,853			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	176,620			
(うち長期前受金戻入)	57,252			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	272			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	408,884			
2 経常費用	408,884			
(1) 医業費用	392,462			
①職員給与費	-	-	58.7	67.7
②材料費	-	-	26.9	18.3
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1
③減価償却費	112,298	261.5	8.5	10.3
④経費	280,082	652.2	21.5	29.4
(うち委託料)	-	-	11.5	13.6
⑤研究研修費	-			
⑥資産減耗費	82			
(2) 医業外費用	16,422			
(うち支払利息)	7,870	18.3	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-35,088		
	純損益	-34,816		
累積欠損金		-		
経常収支比率		91.4	96.5	95.4
医業収支比率		10.9	86.0	79.1
修正医業収支比率		-	83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率		58.7	11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率		511.3	13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率		58.7	11.5	17.1
実質収益対経常費用比率		37.7	85.4	79.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	219,563	219,563
資本勘定繰入	92,190	92,190
計	311,753	311,753

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				鹿児島県									
市町村・組合名		霧島市											
病院名		医師会医療センター											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院											
建物面積	14,612㎡	不採算地区中核病院	第2種該当										
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災地輪										
許可公営企業		看護配置	7：1										
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(代行制)										
		類似区分	200床以上～300床未満										

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	250	83.8	81.6	79.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	74.5	100.0	100.0
計	254	83.7	81.9	79.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.9	14.1

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		13,611,444		
1 固定資産		9,820,532		
(1) 有形固定資産		9,218,318		
(2) 無形固定資産		156,760		
(3) 投資その他の資産		445,454		
2 流動資産		3,790,912		
(1) 現金及び預金		2,789,659		
(2) 未収金及び未収収益		1,001,888		
(3) 貸倒引当金(△)		735		
(4) 貯蔵品		-		
3 繰延資産		-		
負債合計		9,251,240		
1 固定負債		5,949,630		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		5,949,630		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		-		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		2,843,559		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		193,882		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		2,176		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		2,647,401		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		458,051		
(1) 長期前受金		1,069,614		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		611,563		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		4,360,204		
1 資本金		1,908,933		
2 剰余金		2,451,271		
(1) 資本剰余金		921,318		
(2) 利益剰余金		1,529,953		
負債・資本合計		13,611,444		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	231,723	231,723	
資本勘定繰入	107,875	61,628	
計	339,598	293,351	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				鹿児島県									
市町村・組合名		南さつま市											
病院名		市立坊津病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	2,597㎡	不採算地区中核病院											
診療科数	2	指定病院の状況	救 輪										
許可公営企業		看護配置	13：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	50床未満										

病床利用率・平均在院日数(%)・日				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	26	43.1	43.7	47.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	26	43.1	43.7	47.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	19.7	20.9

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		783,569		
1 固定資産		508,896		
(1) 有形固定資産		508,896		
(2) 無形固定資産		-		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		274,673		
(1) 現金及び預金		155,423		
(2) 未収金及び未収収益		115,908		
(3) 貸倒引当金(△)		-		
(4) 貯蔵品		3,342		
3 繰延資産		-		
負債合計		380,566		
1 固定負債		159,309		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		158,531		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		778		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		47,456		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		17,180		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		15,629		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		14,647		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		173,801		
(1) 長期前受金		309,059		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		135,258		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		403,003		
1 資本金		321,388		
2 剰余金		81,615		
(1) 資本剰余金		3,492		
(2) 利益剰余金		78,123		
負債・資本合計		783,569		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	502,738			
1 経常収益	502,738			
(1) 医業収益	320,084			
(うち修正医業収益)	283,790			
①入院収益	176,324			
②外来収益	94,814			
診療収入計	271,138			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	48,946			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	182,654			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	149,165			
(うち長期前受金戻入)	17,222			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	454,585			
2 経常費用	454,585			
(1) 医業費用	451,089			
①職員給与費	312,142	97.5	58.7	89.5
②材料費	15,186	4.7	26.9	13.4
(うち薬品費)	8,533	2.7	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	6,653	2.1	11.7	5.5
③減価償却費	26,442	8.3	8.5	14.0
④経費	96,718	30.2	21.5	46.3
(うち委託料)	45,609	14.2	11.5	22.2
⑤研究研修費	570			
⑥資産減耗費	31			
(2) 医業外費用	3,496			
(うち支払利息)	3,496	1.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	48,153		
	純損益	48,153		
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.6		96.5	97.3
医業収支比率	71.0		86.0	60.9
修正医業収支比率	62.9		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	36.9		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	57.9		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	36.9		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	69.8		85.4	63.3

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				鹿児島県	
市町村・組合名		肝付町			
病院名		町立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,371㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 ※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
病床利用率・平均在院日数（％・日）					
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	40	56.1	46.6	39.1	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	40	56.1	46.6	39.1	
平均在院日数（一般病床のみ）		25.5	20.1	19.8	

貸借対照表（千円）				
区分				決算額
資産合計				591,411
1 固定資産				408,248
(1) 有形固定資産				408,198
(2) 無形固定資産				50
(3) 投資その他の資産				-
2 流動資産				183,163
(1) 現金及び預金				135,309
(2) 未収金及び未収収益				41,703
(3) 貸倒引当金（△）				-
(4) 貯蔵品				6,151
3 繰延資産				-
負債合計				242,061
1 固定負債				85,426
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				85,426
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				-
(6) リース債務				-
2 流動負債				70,533
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				26,646
(2) その他の企業債				-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-
(4) その他の長期借入金				-
(5) 引当金				19,375
(6) リース債務				-
(7) 一時借入金				-
(8) 未払金及び未払費用				23,374
(9) 前受金及び前受収益				-
3 繰延収益				86,102
(1) 長期前受金				257,973
(2) 長期前受金収益化累計額（△）				171,871
(3) 繰延運営権対価				-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額（△）				-
(5) 運営権者更新投資				-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額（△）				-
資本合計				349,350
1 資本金				602,407
2 剰余金				-253,057
(1) 資本剰余金				-
(2) 利益剰余金				-253,057
負債・資本合計				591,411
不良債務				-
実質資金不足額				-
資本不足額（△）				-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）				-
備考				

他会計からの繰入状況（千円）			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	200,389	286,902	
資本勘定繰入	14,163	14,163	
計	214,552	301,065	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	570,590			
1 経常収益	569,741			
(1) 医業収益	324,578			
(うち修正医業収益)	265,845			
①入院収益	172,779			
②外来収益	84,102			
診療収入計	256,881			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	67,697			
(うち他会計負担金)	58,733			
(2) 医業外収益	245,163			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	228,169			
(うち長期前受金戻入)	15,130			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	849			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	596,728			
2 経常費用	594,315			
(1) 医業費用	578,677			
①職員給与費	327,197	100.8	58.7	89.5
②材料費	40,361	12.4	26.9	13.4
(うち薬品費)	23,498	7.2	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,863	5.2	11.7	5.5
③減価償却費	45,226	13.9	8.5	14.0
④経費	164,810	50.8	21.5	46.3
(うち委託料)	58,948	18.2	11.5	22.2
⑤研究研修費	708			
⑥資産減耗費	375			
(2) 医業外費用	15,638			
(うち支払利息)	445	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	2,413			
損益	経常損益	-24,574		
	純損益	-26,138		
累積欠損金	253,057			
経常収支比率	95.9		96.5	97.3
医業収支比率	56.1		86.0	60.9
修正医業収支比率	45.9		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	50.4		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	88.4		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	50.3		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	47.6		85.4	63.3

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
				鹿児島県								
市町村・組合名		公立種子島病院組合										
病院名		公立種子島病院										
施設及び業務概況等												
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I									
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当									
建物面積	6,126 m ²	不採算地区中核病院										
診療科数	9	指定病院の状況	救感輪									
許可公営企業		看護配置	13：1									
DPC対象病院	-	経営形態	直営									
		類似区分	50床以上～100床未満									
損益計算書										(千円・%)		
区分		決算額	費用 医業収益							全国平均	類似平均	
総収益		974,958										
1 経常収益		974,958										
(1) 医業収益		720,248										
(うち修正医業収益)		683,954										
① 入院収益		320,442										
② 外来収益		315,249										
診療収入計		635,691										
③ 繰延運営権対価収益		-										
④ 運営権者更新投資収益		-										
⑤ その他医業収益		84,557										
(うち他会計負担金)		36,294										
(2) 医業外収益		254,710										
(うち国・都道府県補助金)		47,123										
(うち他会計補助・負担金)		114,724										
(うち長期前受金戻入)		86,733										
(うち資本費繰入収益)		-										
(3) 特別利益		-										
(うち他会計繰入金)		-										
総費用		955,680										
2 経常費用		955,680										
(1) 医業費用		906,786										
① 職員給与費		553,164	76.8							58.7	78.7	
② 材料費		114,214	15.9							26.9	14.5	
(うち薬品費)		7,597	1.1							14.8	7.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)		106,617	14.8							11.7	6.1	
③ 減価償却費		88,963	12.4							8.5	11.8	
④ 経費		148,328	20.6							21.5	32.3	
(うち委託料)		80,442	11.2							11.5	15.3	
⑤ 研究研修費		1,078										
⑥ 資産減耗費		1,039										
(2) 医業外費用		48,894										
(うち支払利息)		22,160	3.1							0.9	1.1	
(3) 特別損失		-										
損益	経常損益	19,278										
	純損益	19,278										
累積欠損金		542,903										
経常収支比率		102.0								96.5	96.4	
医業収支比率		79.4								86.0	72.4	
修正医業収支比率		75.4								83.2	68.2	
他会計繰入金対経常収益比率		15.5								11.5	24.2	
他会計繰入金対医業収益比率		21.0								13.7	34.4	
他会計繰入金対総収益比率		15.5								11.5	24.2	
実質収益対経常費用比率		86.2								85.4	73.0	
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。												

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	60	55.1	55.3	52.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	78.3	77.5	52.3
計	62	55.8	56.0	52.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	19.9	18.9

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	2,120,034
1 固定資産	1,782,362
(1) 有形固定資産	1,781,151
(2) 無形固定資産	151
(3) 投資その他の資産	1,060
2 流動資産	337,672
(1) 現金及び預金	271,259
(2) 未収金及び未収収益	58,377
(3) 貸倒引当金(△)	-
(4) 貯蔵品	8,036
3 繰延資産	-
負債合計	1,977,778
1 固定負債	1,202,353
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,181,279
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,074
(6) リース債務	-
2 流動負債	200,425
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,262
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	592
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	91,571
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	575,000
(1) 長期前受金	1,343,241
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	768,241
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	142,256
1 資本金	609,880
2 剰余金	-467,624
(1) 資本剰余金	8,758
(2) 利益剰余金	-476,382
負債・資本合計	2,120,034
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

設立団体の状況		
人口(人)		-
決算規模(千円)		-
標準財政規模(千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率(%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	136,334	151,018
資本勘定繰入	87,457	139,497
計	223,791	290,515

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	75.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。